MMC卒後臨床研修センター

MMC通信

発行日　平成19年1月15日（第18号）
発行元　NPO法人MMC卒後臨床研修センター【担当/若松】
514-8507 三重県津市江戸橋2-174三重大病院西棟10F
tel　059-231-5429　fax 059-231-5440
URL http://www.mmc-center.com
E-mail　tsushin@mmc-center.com

新　年　に　よ　せ　て

NPO法人MMC卒後臨床研修センター　理事長　内田淳正

聖書創世記のアダムとエヴァの話の中に出てくる言葉に「あなたは、今どこにいるのか」があります。通信、交通手段の発達に相俟って、人の行き来は激しく早く、社会の変化も急速です。あらゆる情報を実に簡単に手入れることができ、何が正しくて何が間違っているかの判断を求められます。我々を取りまく環境は著しく複雑となり、そんな中で的確な決断をしなければなりません。日常ではあまりにも多い誘惑に出会い、それに負けるのに何の苦痛も感じなくなってきています。刹那のなかで劫への感覚が薄れ、自分の日々を正直に見据えた自覚が失われるかもしれません。日々の生活はもとより、医療の実践の中でたえず「どこにいるのか」と呼びかけ、自分が今どの地点をどの方向に進んでいるのかを答えつづけなければならないでしょう。前に進んでいるのを自覚できることは幸いですが、時には同じところに停滞していたり、後ずさりしていることに苦悩するかもしれません。

「夕となり、朝となった」（旧約聖書、創世記）という言葉にも惹かれます。一日は日没に始まります。この意味を暗闇の不安や恐怖に耐えよ、そうすれば光輝く希望に満ちた未来があると解釈したいものです。病に冒された女の子が言いました。病気になる前の自分は好きでなかったが、今の自分はとっても好きなので大切に生きたいと。苦しい治療を乗り越えてきた自信で、未来を自ら築き上げる積極性に満ちあふれていました。研修期間の先生方は苦闘中でしょうが、それを乗り越えてこそすばらしい未来を手にすることができるはずです。

2007年が皆さんにとって良い年となりますよう。

新　春　の　ご　挨　拶

NPO法人　MMC卒後臨床研修センター　事務局　安井浩樹

ＮＰＯ法人MMC卒後臨床研修センターより新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、会員、および関係の各位には、ひとかたならぬご支援をいただきありがとうございました。

当センターも、平成16年の卒後臨床研修の必修化にあわせて設立して2年が過ぎ、昨年は大きな節目の年となりました。まず4月には、NPO設立にご尽力された初代理事長足立幸彦三重大学名誉教授（現桑名市民病院院長）より、内田淳正三重大学医学部付属病院長が2代目理事長として就任されました。また6月からは、3名の専属スタッフを迎え、それまで三重大病院に大きく依存していた運営や経理等の事務作業を、ある程度独自に行うことが可能となりました。同時に季刊であったMMC通信も、月刊の形で発行し、皆様に送付させていただいております。会員数も増え、平成18年中に新たに10病院にご入会いただきました。また、三重県健康福祉部とともに昨春より準備を進めて参りました『みえ医師バンク』については、11月に三重労働局より有料職業紹介の認可をいただき、その活動を開始したところです。全国に200社以上あるといわれる同業種へ参入となり、まだまだ始まったばかりではありますが、三重の地域による、地域のための、地域を愛するNPOが運営しているということ、単なる職業紹介ではなく、求職者のキャリアプラン、ライフプランを、三重の地域の医師たちが支援するという、唯一無二の医師バンクです。今後ともご利用、ご支援をよろしくお願いいたします。

その他数々の課題が山積しておりますが、事務局一同円滑な運営と会員・関係の皆様への情報提供に努めて参りたいと思っております。MMC事務局は、三重大病院10階にあり、天気の良い日は中部国際空港を望む見晴らしのよい場所です。是非、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。最後になりましたが、皆様の今年一年のご多幸をお祈り申し上げて、新年のご挨拶にかえさせていただきます。

「みえ医師バンク」ラジオ出演

去る12月19日、MMCはFM三重の取材を受け『MIEリポート』というコーナーで「みえ医師バンク」の紹介をさせていただきました。放送時間が5分という限られた時間の中ではありましたが、精一杯宣伝をさせていただきました。地道ではありますが、これからも広報活動に力を入れて参ります。

↑放送中の様子

MMC新規会員のご紹介!!

☆医療法人　永井病院

津市西丸之内29番29号

情報コーナー

☆第3回卒後研修臨床懇話会

〈日　時〉　平成19年1月20日（土）13:30～
〈会　場〉　ホテルグリーンパーク津

★多くの演題のご応募をいただき、ありがとうございました。当日は日頃の研修成果の発表のみでなく、活発な質疑応答なども期待されます。演者でない方もたくさんのご参加をお待ちしております。

☆第4回MMC Advanced OSCE大会

〈日　時〉　平成19年3月3日
〈会　場〉　三重県立総合医療センター

詳細は別紙です。

☆新研修医オリエンテーション

〈日　時〉　平成19年4月3日（火）8:50～
〈会　場〉　三重大学　三翠ホール（小ホール）

☆平成19年度採用の新研修医が対象のMMC合同オリエンテーションです。全国より有名講師をお迎えし、医療のみならず様々な講演を企画しております。詳しい日程や講師・講演内容についてはHPをご覧ください。

特集　ランチタイムのススメ

～第７回　岡波総合病院～

今回は『忍者』で有名な伊賀市上野にある岡波総合病院のご紹介です。三重県中西部の中核病院として救急対応は勿論、福祉にも積極的に取り組んでいる病院です。

岡波総合病院には、病院直営の職員食堂とレストラン「おかなみ」があります。職員食堂のメニューは患者食とほぼ同じメニューを**なんと300円!!**の食券で食べることができます。

主食は、食欲に応じて『大・中・小盛』を自由に選べ、年中汁物が用意されています。寒い季節には豚汁や粕汁で体を温め、鋭気を養っていただいて…。

こちらでの一番人気は、何と言ってもカレーライス。ルーは、特産「伊賀牛」とじゃが芋や野菜がいっぱい入って、愛情たっぷり母の味。おかわり自由で、バランスを考えサラダや果物が必ず一品プラス。食券注文数は、いつもの約1.5倍。普段小盛の人でもこのときばかりは大盛に変更。医師から**「僕の診察日にはカレーメニューを」**と注文がくるほどの人気ぶりです。

↑職員食堂人気No.1
伊賀牛入り「カレーライス」

また、隣接のレストラン「おかなみ」は、患者様や職員に利用していただき、お昼前後はいつも満席状態。人気No.1の「オムライス」はボリュームたっぷり、450円と手頃なので年令問わず大好評です。

←一般食堂人気No.1
「オムライス」

事務局員のつぶやき

昨年2月から大学病院で働き始めて1年が経とうとしています。
色んな事があり、あっという間に過ぎました。
いろんな意味で天職だと思っています、一年間ホントにありがとうございました。

（三重大学医学部附属病院
卒後臨床研修部事務補佐員　浅宮）